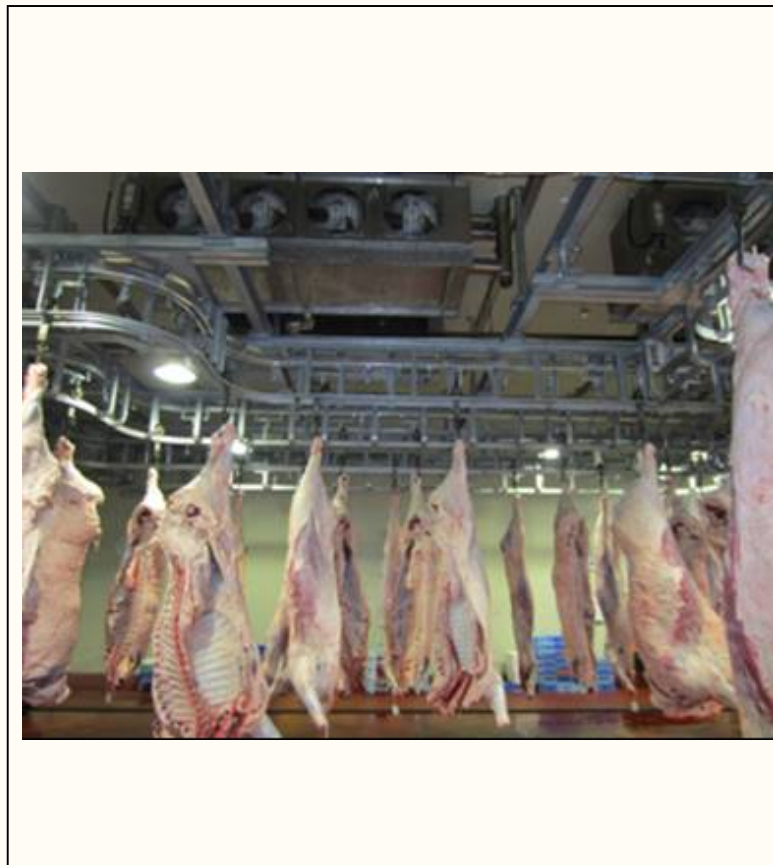


懸肉室で行われる枝肉の初期冷却に、水熱源エコキュートを導入することで、冷蔵庫での冷却負荷を低減させるとともに、枝肉の冷却時に回収した熱量を既存ボイラーのストレージタンクへ供給することにより、水温を上昇させボイラーの負荷を低減させる。冷蔵庫の冷却負荷及びボイラーの負荷を低減させることにより、A重油の使用量を削減させるプロジェクトである。

プロジェクトの実施場所	山形県山形市
削減量(予測)	年間 115 t-CO2
在庫量	68 t-CO2(24年4月時点)
クレジットの次回発行予定	25年 2月
1t-CO2あたりの希望単価	¥ 4,000



■担当者連絡先
総務部総務課 鈴木
TEL:023-684-5656
E-mail:h_suzuki@ysyokuniku.jp